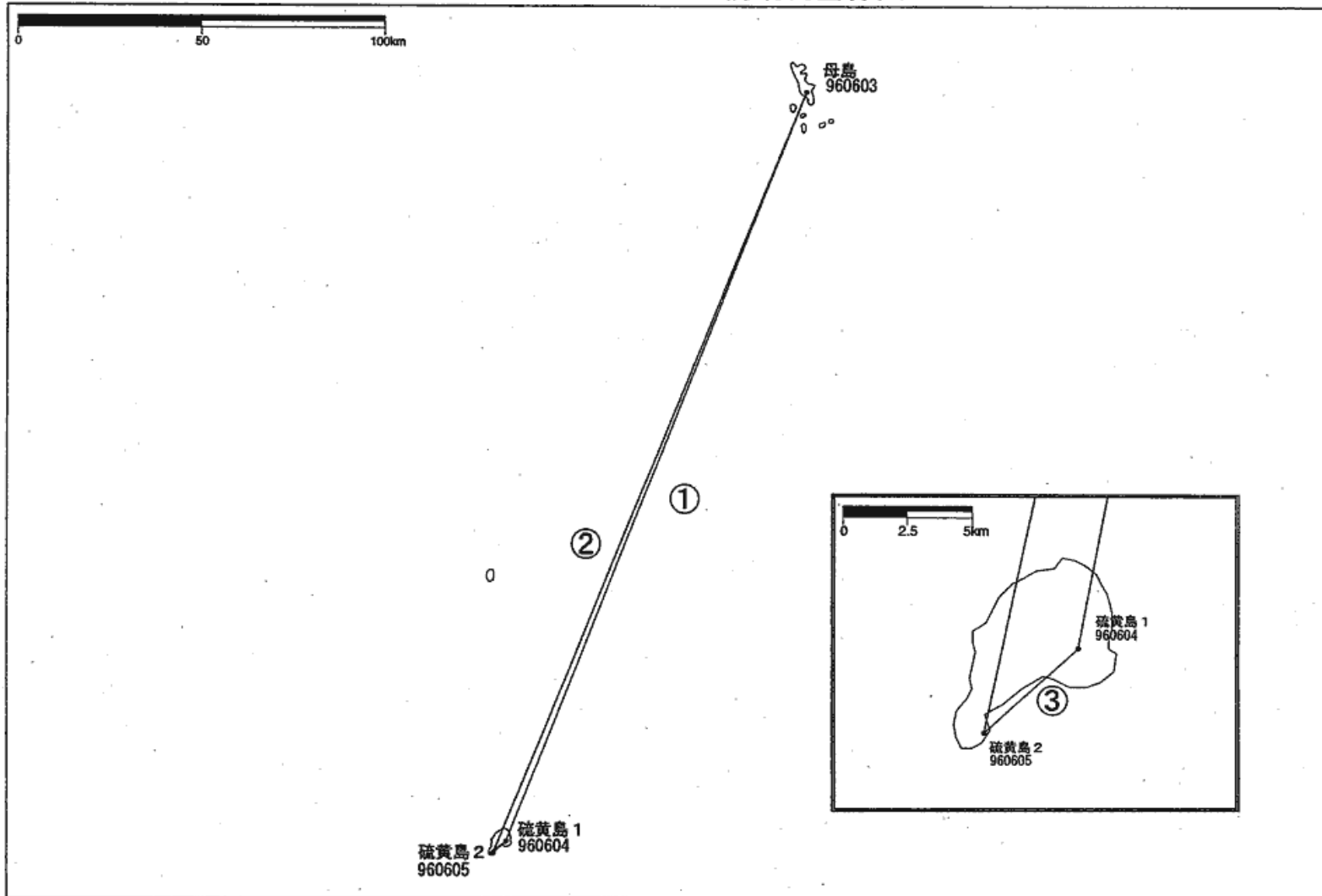


4-6 小笠原諸島の地殻変動 Crustal Movement in Ogasawara islands

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1～3図は硫黄島の地殻変動である。硫黄島では、従来から活発な地殻活動が進行しており、北側の硫黄島1の隆起の傾向が顕著である。また、島の南北の拡張の速度も従来に比べて大きくなっている。2001年9月と10月に小規模な噴火が観測され、噴火に伴う変化もGPSに現れている。2001年8月に始まった、この顕著な地殻変動は現在も継続しており、2001年8月以降、硫黄島1の隆起量は約60cmを超えている。

硫黄島GPS連続観測基線図



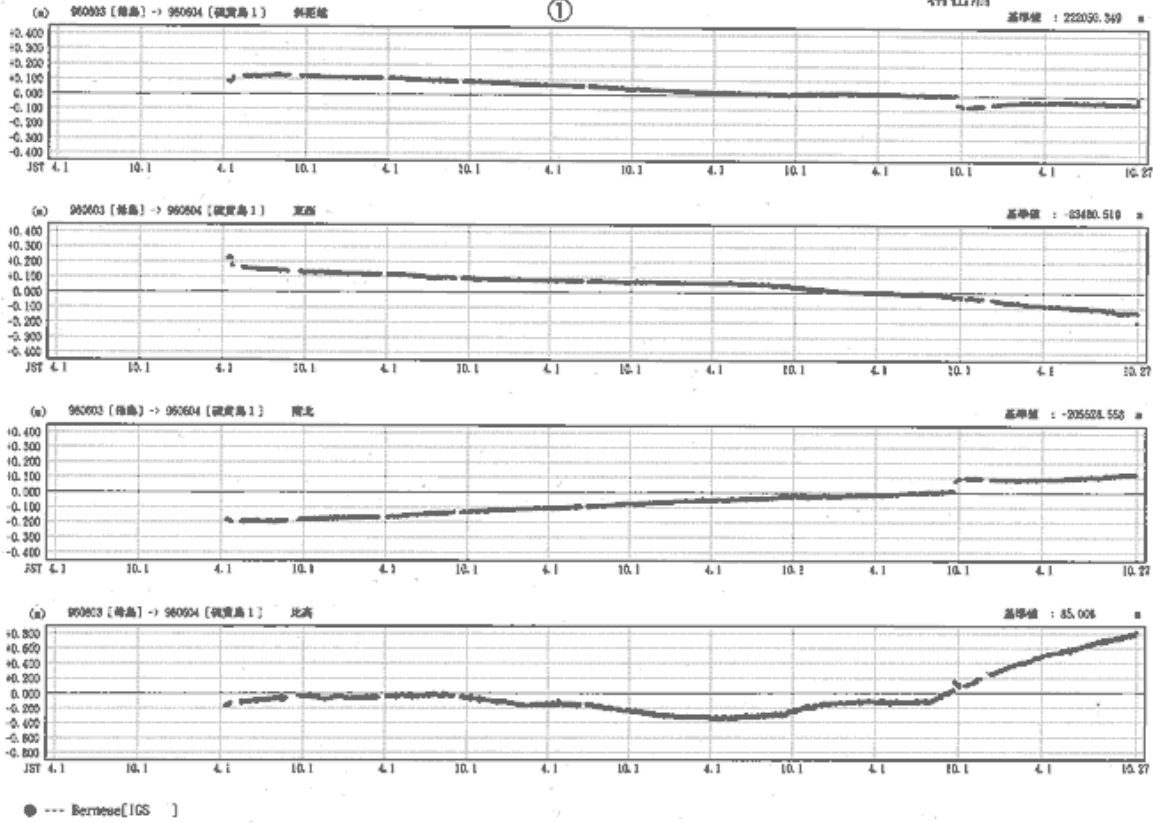
第 1 図 硫黄島 GPS 観測結果

Fig.1 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island.

期 間: 1996年4月1日 ~ 2002年10月26日

成分変化グラフ

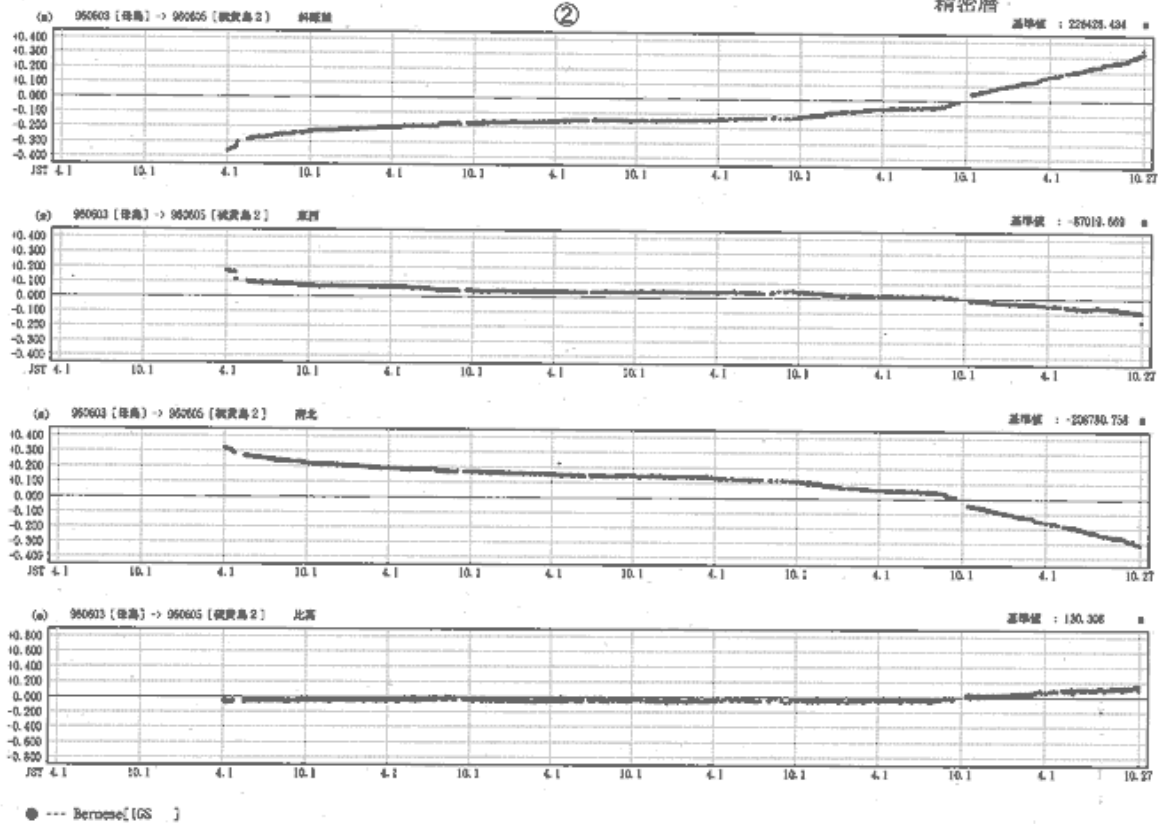
精密暦



期 間: 1996年4月1日 ~ 2002年10月26日

成分変化グラフ

精密暦



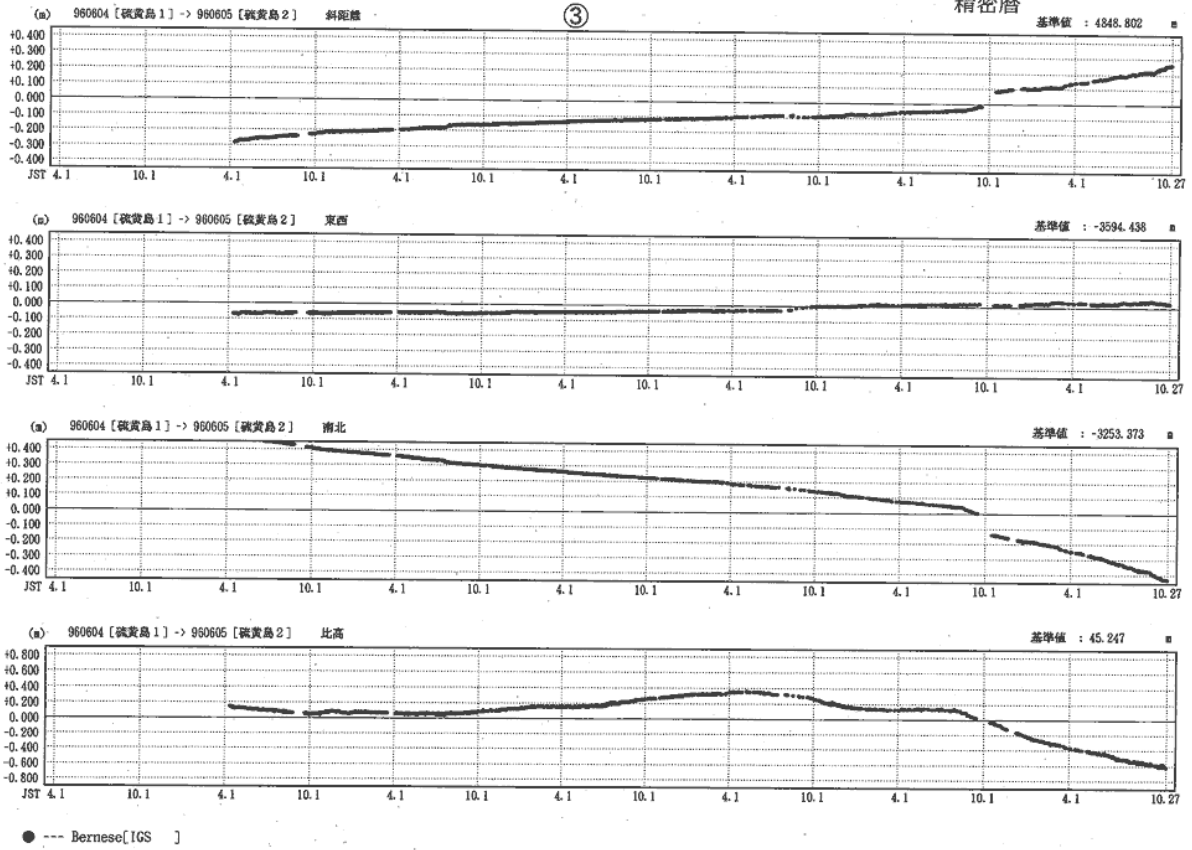
第2図 硫黄島 GPS 観測結果

Fig.2 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island.

期 間: 1996年4月1日 ~ 2002年10月26日

成分変化グラフ

精密暦



第 3 図 硫黄島 GPS 観測結果

Fig.3 Results of continuous measurements of GPS in the Iwo-jima island.